



### 「地域支え合い応援事業」決定 令和3年度みずほ教育福祉財団助成事業

みずほ教育福祉財団では、単位クラブが、取り組む友愛活動の立ち上げを応援する趣旨から

・町内の高齢者の閉じこもりを防ぐ集いの場を作りたい

・フレイル予防に向けた健康サロンを開きたい

・一人暮らしや高齢者世帯への声かけ、見守り活動を行いたい

・暮らしの困りごとに対応するお助け隊を立ち上げたい

等の友愛活動（地域支え合い）につながる活動の立ち上げとして「ペタンク室内用具一式」を贈呈することに決定しました。

#### ◇贈呈される単位クラブ名

- ・館川シニア倶楽部 会長 木村トモ子
- ・中野目長寿会 会長 神 ノブ子
- ・久井名館松葉会 会長 佐藤キクエ
- ・徳下徳寿会 会長 三浦 進

大いに活用し単位クラブ活動に役立てて下さい。



館川 生き生きふれあいサロン



久井名館 生き生きふれあいサロン



徳下 生き生きふれあいサロン



中野目 生き生きふれあいサロン

発行者  
藤崎町老人クラブ連合会  
広報委員会  
藤崎老人福祉センター内  
電話 七五―三三三―



### 「白寿原稿」のメリット……私にとって

佐藤 透

私にとって原稿を書くには、いくつかのメリットがある。

- (1) ネタ探しのために日々頭を回転させる必要があり、ボケられないこと。
- (2) タイトルが、その時期や前後の原稿とフィットしているか。
- (3) 内容に政治的意図や、人を左右させるものが含まれていないか。
- (4) あまり長くなく肩のこらない内容であるかなどを検討する。

等々あげられるが、それらによって、私的には、「白寿」の原稿のおかげで認知症になっというられないわけである。

であるから、高木尚先生（前町老連会長）に依頼されて、長いこと書くことを任せて頂いておりますが、人のフンドシで相撲をとっている訳ではないが、私の方こそメリットが多くて有難いと思う次第である。

こんな私でも、時に書くことが億劫だったり、時にネタが浮かばないときもあるのですが、まあ、世の中はうまいように出来ているもので、テレビにも新聞にも、インターネットにも、そして患者や友人などからも、種々の情報が提示されますし、それをどう生かすかが私の役割のように思います。そして、時には読者の方から「新聞読んでらよ」と、声をかけて頂くこともあり、嬉しいものです。

私は決して文章は上手ではないのですが、【白寿】広報委員の皆様や、家内の協力で、いかにも素晴らしい出来上がって、新聞になってくるのを見ると、藤崎町の皆で作成している【白寿】「歯なしの話」だと実感します。

さて、今コロナの予防接種をする、しない、いつするのか、副作用はいかにと皆様は気をもんでいらっしゃると思うのですが、人類は、今まで数々の病気を克服してきたので、この疾患もきつとクリア出来ると思っていて、ワクチン接種の時が来たら頑張つてやってもらいましょう。

### 全老連・県老連会長表彰決定

- ◎全老連活動表彰 藤崎町老人クラブ連合会
- ◎県老連優良老人クラブ賞
- ◎県老連個人功労賞

中野目長寿会（会長 神 ノブ子）  
竹内 義浩（舟場若葉会長）  
三浦登美子（葛野長寿会長）  
工藤 辰雄（前柏木堰老喜会長）  
山内誠一郎（町老連副会長）

以上県老連から連絡がありました。誠にめでとうございます。

県老連表彰式が、中止になったので、町老連では1月に行う新年研修会で、表彰状伝達を予定しています。

### 自動車免許証更新前の 認知機能検査相談会のお知らせ

現在、75歳以上の方は、①運転免許証の更新前、②交通事故を起こした時、③交通違反をした時等は、認知機能検査を受けなければならなくなりました。不合格の場合、運転免許の取消しや自主返納などにつながります。

- ・合格できるか不安だ
- ・あと1回でいいから運転免許を更新したい
- ・免許が無くなると病院・買い物・仕事に行けなくなる
- ・スピードスプレイヤー、農作業車などが運転できなくなる
- ・免許更新はまだ先だが、今の実力を維持する方法はないか（70〜74歳でもOK）
- ・自主返納した方がいいのか
- ・今回免許更新はあきらめた方がいいのか

など悩んでいる方は、検査を受ける前に1回、ご家族や友人と一緒にいいので、気軽に相談（練習）

9月行事予定表			
日	曜	行事	時刻
1	水		
2	木	囲碁・将棋部	12:30
3	金	役員会	10:00
4	土		
5	日		
6	月	芸能部	12:00
7	火	日本舞踊部	12:00
8	水	囲碁・将棋部	12:30
9	木	茶道部	13:00
10	金		
11	土		
12	日		
13	月	生け花部	10:30
14	火	芸能部	12:00
15	水	日本舞踊部	12:00
16	木	囲碁・将棋部	12:30
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	敬老の日	
21	火	日本舞踊部	12:00
21	火	囲碁・将棋部	12:30
21	火	広報委員会	13:30
22	水	茶道部	13:00
23	木	秋分の日	
24	金		
25	土		
26	日		
27	月	生け花部	10:30
27	月	芸能部	12:00
28	火	日本舞踊部	12:00
29	水		
30	木	囲碁・将棋部	12:30
30	木	【白寿】配布日	10時以降

### 長寿顕彰式・健老の集い中止のお知らせ

今年度の長寿顕彰式並びに健老の集いは、新型コロナウイルス・ウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

### 県老連からのお知らせ

「県知事・県老連会長表彰式」並びに「芸能発表大会」は、今年度もコロナ感染拡大防止のため、中止となりました。町老連では、「県知事・県老連会長表彰者」には来年1月の新年研修会にて伝達する予定にしております。

詳しくは、「新年研修会」が決定次第【白寿】でお知らせします。

において下さい。（車を使った講習ではありません。）老人クラブ会員の皆様から、交通事故を起こさないために、是非、相談会に参加して下さい。

#### 一、講師

行政書士 田中Bn事務所 代表 田中 敏春  
藤崎町大字藤崎字新城二二四―一（みつや）  
電話 七五―六八二九

#### 二、参加人数

1回当たり5名（三密対応の為）  
人数が多い場合は回数を多くして対応します。

#### 三、相談会日時（第1回目日時）

常盤会場（常盤老人福祉センター）  
9月24日（金）午前10時〜12時

藤崎会場（藤崎老人福祉センター）  
9月28日（火）午前10時〜12時

#### 四、参加費用（練習用資料等）

五〇〇円（当日集金）  
申込締切 9月15日（水）

#### 五、申込先

藤崎老人福祉センター窓口  
常盤老人福祉センター窓口  
◇申込用紙は両センターに準備しています。



先輩に学ぶ (15) 旧藤崎町老連文集「白寿」から 第二号 昭和58年度 (2)

蜂の巣

小畑 新谷 喜作

巨大な木の根を置物として制作中の出来事である。いつもの通り朝からコツコツと、余念なく続けていると、この根から1匹の親蜂が飛び去った。よく見ると、支根に造り始めたばかりの小さな蜂の巣である。とにかく落とさないように注意し、仕事をしながら巣造りの様子を見ることにした。刺されては大変と思つて方向を変え、作業を始めてみると、一匹の足長蜂が飛んできた。蜂はこの巣にくわえてきた巣材を付け、巣に口をつけて前足で形を整えているようだ。ピチピチと実に忙しく働く。間もなく別の蜂が飛んできたが同じ仕事である。こうして二匹の蜂は、休むことなく巣造りを続けた。

よく働くものだと一人感心しながら、この蜂は夫婦らしいと気づいた。蜂に対して何の妨害もしないので、蜂も人を気にもせず作業に一生懸命である。夕方近くなる頃、巣の直径が3cm位になり、可愛らしい形で一つの芸術品に見えた。気温が下がり始めると、蜂は、巣から離れず体を動かし、外敵を防ぐように見られ、少しの油断も見せなかつた。

翌朝、巣を覗いて見ると、2匹共夕方と同じ動作をしていた。やがて気温が上がると、蜂はどこかに飛んで行き巣造りを再開した。交互に飛んできては、巣材を巣に付け形を造り、今日の一日、休むことなく、夕方まで働いた。その精神に感動した。

このように、続けて約五日間で、直径12cm位の美しい見事な巣が出来上がった。巣の穴を数えてみると、三〇八で、巣の根本は強風に吹かれても、絶対取れないのよう、かたく付けられていた。私は強く感動を覚え、家内や皆を呼んで見せた。家内は、「こんな大きな巣を見るのは初めてだ」と感心していた。翌日、また気にかかる巣の側で仕事を継続した。八時頃には気温が上がり、やがて一匹の蜂は、うなりを立てて巣の間近を飛びはじめた。外敵を防ぐ動作であるらしい。気にかかるので、仕事の手を休めて様子を見ることにした。見れば、一匹の蜂が一つの巣穴に尻を差し入れ、卵を産み付けている様子である。

この蜂は間もなく飛び去った。勢いよく巣の間近を飛び廻っている蜂は牡であるらしい。蜂の夫婦は、それぞれ仕事の分担を決め、責任感の強い働きをし

ている。雌蜂は間もなく帰ってきた。巣穴の入口にくわえてきた異物を付け、前足を働かせながら頭を入れて、チビチビと働きすぐ飛び去った。これを三回繰り返して巣の穴の入口を閉じ終わった。私は感心して、最後まで観察することにした。蜂は手早く次の穴に尻を差し入れてすぐ飛び去った。この穴を覗いて見ると、水々しいキラツと光る小さな卵が一つ穴の奥に産み付けられていた。

蜂はすぐ帰ってきて、同じ動作を休むことなく続けていった。蜂は一穴毎に産卵し、この穴を手早く閉じるのである。この様子を静かに見ていると、妻が、「何をそんなに見ているの？」という。妻にこの様子を話すと、「刺されては大変だから注意するがよい」と笑いながら言い去った。

正午には、百近い穴が閉ざされ、暑い日光を浴びながら、休むことなく産卵に一生懸命である。夕方近くなると、産卵作業は止んだ。巣の間近は急な静かな気配になったが、なお二匹の蜂は巣から離れずチビチビと動いていた。翌日になって、気温が上がりはじめるとまた産卵作業が始まった。やはり、牡蜂は巣の外敵を防ぐ任務でその巣の回りを相変わらず飛び廻った。二匹共感心する程よく働くのである。そのうちに、今度は牡蜂が毛虫をくわえて飛んできた。注意深く見ていると、二匹の蜂は、動く毛虫を巣の上に寄せ仲良く食べ始めた。見る間に食べつくし終わると、また二匹ともどこかへ飛んでいった。私は、蜂の夫婦愛に感動した。

このように、産卵作業は三日も続いて、午後の四時頃に巣穴は全部閉じ終わり、産卵は完全に終わったのである。それでも、二匹の蜂は巣から離れず安心したかのように動かない。長時間観察した私は、感心しながら、「ヤレヤレ」と一人言でこの場から立ち去った。

とにかく、蜂の巣造りについて実際に見て学んだ私は満足した。蜂は働き者、そして共同精神が強く、さらに夫婦の愛の深さにも感動した。

今は、蜂から学んだ数々の教訓を、生活の中に取り入れ、実行しながら、毎日幸せを感じているのである。

白子 福田 秀雄

安東の里の温泉で入浴すれば

ギックラ病治るなり

このお湯万病きくのか

九十九歳まで

生きてみたい

古文書に学ぶ (9)

【百姓往来絵抄】江戸書林版⑨



読み下し文

合毛附相違無ク御年貢者口米共赤玉青碎荒等は無様吟味ヲ遂ゲ米見舛取名主立立白テ縄俵ヲ念入ニ御藏へ納メ津(出場)

今回は、収穫前に検見(豊凶の状況検査)を受けるための準備作業に入り、手順を踏んで名主立ち合いで念入りに行うよう言及している。

◆語句の説明

検見以前に村方で内見し、一坪(3.3㎡)当たりの収量を役人に上申する事
合毛附 本年貢に対する付加税米
口米 本年貢に對する不良米で、これが入っている
赤玉 赤く着色した不良米で、これが出来なかつた
青碎 緑色の不稔米で、砕けやすく、赤玉と同様に年貢米として納めることが出来なかつた
吟味 年貢米として納めることが出来なかつた
舛取 物事を詳しく調べて選定すること。
白テ 収穫した米をはかること。
津 蔵米として家臣へ支給する米を収納・保管する倉庫。
港灣のこと。

◆歯なしの話 114 ◆

照ノ富士を讀める 佐藤 透

7月場所の取り組みについて、【白寿】御覽の皆様もお楽しみになっている大相撲で、実にみつともない取り組みがあった。

それは、皆様がテレビで見た通りのプロレスまがいの格闘技そのものの内容であり、実に横綱相撲とは言いがたい(腕につけているサポーターは凶器を隠しているのか?)エルボーまがいで相手の顎を下からかち上げるような技は、大相撲で認められているとはいうものの、非常に品の無いものに映った。大関もカツとなって応戦するも、ボクシングまがいの相撲となりがっかりした。

本日は横綱になるのであろう(2021.7.21に横綱になりました)照ノ富士が、頑張ったという賞賛の文章にすべく考えていたわけであり、プロレスまがいの相撲は遺憾であった。追加でいうと、大麻を吸っていたという若手の力士のことは、今回の横綱昇進に水を差す非常に遺憾で憂慮すべき出来事である。厳重な対応を求めると、【白寿】大相撲愛好会の一員として申す次第である。

本題に戻ると、照ノ富士関は皆様ご存知のように、大関まで上り詰めた後に、怪我により、序二段まで陥落した。後に怪我を克服奮起して、この度、目出度く横綱になったという褒めでも褒め切れない程の日本人が最も好む人生経験者ではないだろうか。普通、大関というのは、ほぼ最高に近い地位にいる者が、最下位に近い番付まで下がると、一般人はまずもって、心理的には再起・再上昇は難しいのではないかと考える。それを乗り越えて横綱という最高位まで自分を持っていったのは、照ノ富士自身の高位まで努力と共に、親方や部屋の力士達・奥様などが、どれ程厚く手を差し延べたか想像がつく。

本当によかつたこと心より思う。ましてや外国から来て、日本人以上に苦勞が多かつただろうに。多分、長いこと横綱を張り続けることは、難しいと想像するが、千秋楽のような子供たちの手本にならない相撲などは、決して取らないで、皆の手本になる横綱相撲を全うして欲しいものであると思う。

◆俳句◆

濁流の橋に激突百千船 木崎 道子

立止まることもせぬまま八月尽 鳴海 艸人

久方の遠出の二人大花野 海野比呂子

老農の小出しの仕事炎暑かな 清水稼志男